

鶴城小学校との連携事業（バケツ稲づくり）の開始について

ポイント

- ①秋の企画展「ふくしま 藁の文化～わらって、すげえんだから～」の連携事業を開始する。
- ②児童がバケツ稲づくりを通して、藁の文化の前提となる稲作を学ぶ。
- ③収穫後に藁細工を製作し、作品を秋の企画展で展示する。

概要

1 連携事業概要

- (1) 連携先 鶴城小学校 (TEL 0242-27-0741)
- (2) 内容 JA 全中で配布中のバケツ稲キットを使用して、児童が鶴城小学校と当館前庭で栽培します。収穫後に藁を使用して児童が藁細工を製作します。
- (3) 取材可能日 発芽した種もみのバケツへの植え付けを授業の中で実施する様子取材いただけます。種もみの生育の状況次第で、5月25日前後で植え付けの日程を調整します。取材をしていただける可能性がある場合は、事前に福島県立博物館へご連絡ください。日程が決まり次第、連絡させていただきます。

2 企画展概要

- (1) 企画展名称 秋の企画展「ふくしま 藁の文化～わらってすげえんだから～」
- (2) 会期 令和3年10月9日(土)～12月19日(日)
- (3) 観覧時間 9:30～17:00 (入場は16:30まで)
- (4) 会場 福島県立博物館 企画展示室 (会津若松市城東町1-25)
- (5) 主催 福島県立博物館
- (6) 内容 福島県内を中心とした藁人形や、大俵引きや大わらじに代表される県内の多様な藁細工や文化を紹介します。
- (7) イベント わら工芸のワークショップ、解説会といったイベントを企画しています。詳しくは後日お知らせします。
- (8) 観覧料 一般・大学生 800円 (20名以上の団体: 640円)、高校生以下無料

お問い合わせ先

福島県立博物館 主任学芸員 大里正樹 (おおさと まさき)

Tel : 0242-28-6000 Fax : 0242-5986 E-mail : general-museum@fcs.ed.jp